



### 防災・減災対策について

#### 国土強靱化地域計画策定について

**問** 市民や事業者の声を聞く場の設定、素案の策定期間はどうか。

**答** 市民や事業者の意見聴取は、来年1月を目途に計画の素案を策定し、パブリックコメントを実施予定です。

#### 災害時緊急情報配信サービス事業について

**問** 防災行政無線の難聴地域の方への利用はどうか。

**答** 対象は情報収集手段を持たない方ですが、個別受信機が設置されていない旧安中地域等の難聴地域の方を含め検討します。

#### 災害発生時の本市の対応について

**問** 本庁舎の停電時対応はどうか。

**答** 自家用発電機3台と電気自動車を活用し電源確保を想定しています。また、災害協定による民間自動車会社からの電気自動車貸与で電源確保を想定します。

**問** 国の手引では72時間は外部からの供給なしで非常用電源を確保

保する措置が望ましいとある。

災害対応拠点となる本庁舎に非常用電源が無い事は問題である。県内12市で設置していないのは本市だけだが必要性は。

**答** 本庁舎では、先の答弁の通り様々な非常用電源を確保することを想定していますが、設置については引き続き検討します。

**問** 行政機能の移転訓練はどうか。

**答** 職員が計画に基づいた行動が実践できるよう、訓練の実施を含め検討します。



本庁舎の停電時に活用する  
本市所有の電気自動車



### 新型コロナウイルス感染症拡大防止について

#### ワクチン接種について

**問** 7月上旬頃に、他市へワクチンを融通したという新聞報道が出たが、融通した経緯は。

**答** 当時は国からのワクチンの供給量が確実ではなかったため、医師会と協議し、必要数より多めに要望しましたが、結果的に、要望どおりの数が供給されることとなりました。しかし、その有効期限が8月末と想定半分の以下で、当時の接種計画では期限までに使用しきれない可能性があり、ワクチンを無駄にしてはならないと考え、医師会と再度協議し、県の調整のもと、必要数を残して前橋市に譲渡することとなりました。

**問** 市内の希望者全員が接種を終えるのはいつ頃になりそうか。

**答** 国からの安定供給を前提とすると、10月から11月頃と想定しています。

#### 電子図書館について

**問** コロナ禍において、電子図書館への関心が高まっている。実

施自治体の現状は。

**答** 県内では、藤岡市、みどり市、富岡市が、全国では、229自治体（普及率13・3%）が実施しています。

**問** 導入を検討すべきでは。

**答** システム導入には約1千万円かかることや、対応する書籍数も少なく、ライセンス料も高額のため、課題はありますが利点も多いので、調査研究します。



スマホやタブレットで読書ができる電子図書館